



経腸栄養に関する ご案内



ご案内

- 接続部分の形状の変更について
- 変換コネクタの使用について
- 衛生管理について

お問合せ



ご不明な点等がございましたら、
各外来へお問い合わせください。



028-626-5500 (代表)

🕒 受付時間 8:30~17:00



社会福祉法人 Saiseikai Utsunomiya Hospital

恩賜財団 **済生会宇都宮病院**

発行日：2021.3.1

接続部分の変更について

異なる治療分野での誤接続を防止するための、
国際ルールの変更に伴い、経腸栄養を使用する
チューブ（栄養カテーテル）、延長チューブ、
栄養剤等の接続部分の形状が変更になります。

**当院では、2021年4月19日（月）より切り
替えとなります。**変更後は、現行規格製品との
接続ができなくなります。



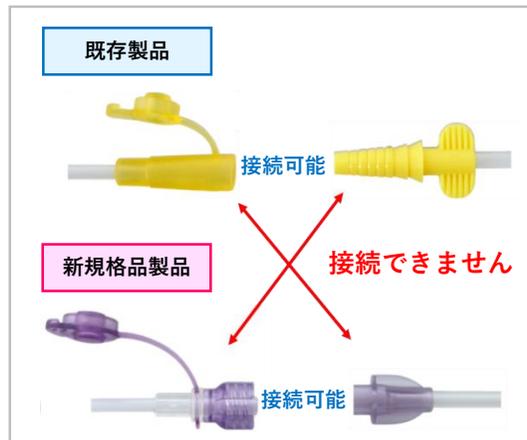
様 は

月 日 から新製品のお渡しとなります。

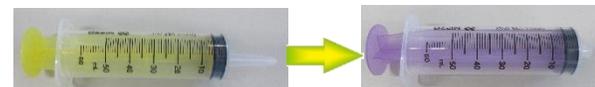


● 新規規格製品について

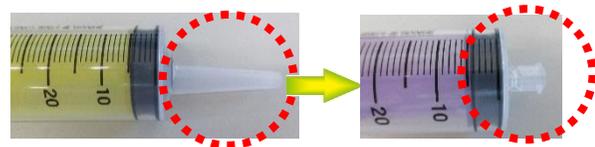
コネクタ(接続口)の変更



● 経腸栄養シリンジについて



シリンジの先端の形状が変わります。



既存製品とは接続できません



採液方法について

採液アダプタ

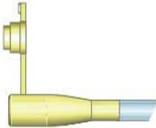


□ 採液時は「採液アダプタ」を接続して栄養剤・薬剤
を吸引します。

□ 内筒が細いため、薬剤は十分水に溶いて吸引して
ください。

● 既存製品との接続について

変換コネクタについて

投与器具側	変換コネクタ	カテーテル側
		
既存規格 (オス)	TYPE A	新規格 (オス)
		
新規格 (メス)	TYPE B	既存規格 (メス)

* 切り替えまで以下の変換コネクタをご使用ください。

□ 新規格製品のカテーテルや胃ろうを使用の方

タイプA



□ 既存製品のカテーテルや胃ろうを使用の方

タイプB



● メモ

衛生管理

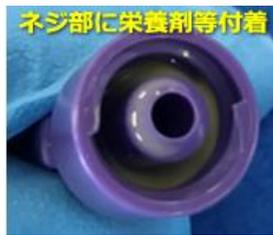
* 注意点

新規格製品では、栄養セット等の先端まで満たして接続した場合、留置側のオスコネクタネジ部に栄養剤等が付着し、接続部の汚染につながります。

先端までプライミング
した場合



ネジ部に栄養剤等付着



対策①

接続方法

* 栄養剤はメスコネクタの手前まで満たしてください。



* シリンジ先端まで充填した場合は、少し押し子を引いてください。



* 留置側を上部にして接続してください。



留置側
栄養カテーテル等



投与側
栄養セット、注入器等

対策②

衛生材料

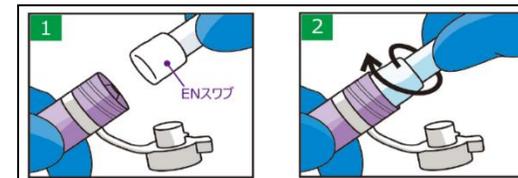
* オスコネクタのクリーニング方法
下記の衛生材料を使用してください。

ENスワブ 当院販売価格 (税込)
1箱 (100本入) 2200円

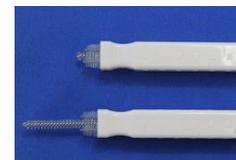
注入器・シリンジから薬剤・
栄養剤を投与した後、オス
コネクタ部に付着した余分
な薬剤・栄養剤は拭き取り
ましょう。



ENスワブ



洗浄ブラシ 当院販売価格
各2700円 (税込)

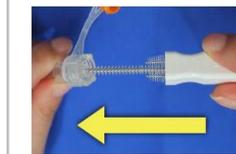


くるくるブラシ-S

3Fr~24Fr のチューブの洗浄

くるくるブラシ-L

12Fr~24Fr のチューブの洗浄



中央の長いブラシを接続部
中央の穴に挿入します。

変換コネクタ・ENスワブ・洗浄ブラシ (くるくるブラシ)、
一部の既存製品は当院売店 (ミニストップ) にて販売して
おります。